

2020年7月7日

各 位

会 社 名 株式会社KG情報  
 代 表 者 名 代表取締役社長 益田 武美  
 ( J A S D A Q ・ コード 2408 )  
 問 合 せ 先 岡山市北区平田170-108  
 役 職 ・ 氏 名 取締役管理本部長  
 三上 芳久  
 電 話 086-241-5522

## 第2四半期業績予想と実績値との差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2020年12月期第2四半期累計期間(2019年12月21日～2020年6月20日)の連結業績予想について、2020年1月24日に公表しました業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。  
 また、2020年12月期通期(2019年12月21日～2020年12月20日)の連結業績予想について、最近の業績の動向等を踏まえ、修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

### ●業績予想の修正について

2020年12月期第2四半期累計連結期間の業績予想値と実績値との差異(2019年12月21日～2020年6月20日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,264	△55	△46	△53	△7 41
今回実績(B)	972	△225	△215	△265	△36 69
増減額(B-A)	△291	△169	△169	△211	—
増減率(%)	△23.1	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	1,301	△65	△57	△48	△6 76

2020年12月期通期連結業績予想数値の修正(2019年12月21日～2020年12月20日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,673	17	40	15	2 09
今回修正予想(B)	1,972	△349	△323	△378	△52 39
増減額(B-A)	△700	△367	△363	△394	—
増減率(%)	△26.2	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	2,467	△228	△210	△317	△43 89

## 修正の理由

求人関連情報では、営業収益の柱を広告料収入から人材紹介・人材派遣サービスへ移行するべく、人員配置の変更及び部門の統廃合等を実施し、事業の転換を進めてまいりました。この結果、人材紹介・人材派遣サービスに係る営業収益は前年比 200%と増収となりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化且つ深刻化する等により、求人ニーズが大きく低下し、広告料収入は前年比 57%となり、人材紹介・人材派遣サービスともに当初計画と比較すると営業収益は減少しました。また、転職者向けイベント・就職セミナー等も開催が延期・中止となったことも重なり求人関連情報における営業収益は前年比 57%となり、前回公表数値を大きく下回ることとなりました。ライフ関連情報では、現在 9 店舗出店をしている、家づくり相談・紹介サービス「家づくり学校」の認知度も向上し、新型コロナウイルス感染症の影響から来校者数が一時減少したものの、現在では来校者数も回復しており、営業収益は前年比 113%と各店舗予定通り推移しました。また、賃貸物件情報サービス「賃貸スタイル」では大手同業他社と提携をする事で登録物件数が増加し、全国でトップクラスの賃貸物件検索サイトとなり、営業収益は前年比 157%と新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けることもなく予定通り推移しました。この結果、ライフ関連情報の営業収益は前年比 113%となりました。

営業費用については、求人関連情報のフリーペーパーの休刊や配布方法の見直しを行い、印刷コスト及び流通コストの抑制に取り組みました。ライフ関連情報では、新型コロナウイルス感染症の影響により、家づくり相談・紹介サービスのセミナーや見学ツアーが中止となったことにより、費用が減少しました。また、県をまたぐ移動に制限がかかったことにより、家づくり相談・紹介サービスの新規店舗の出店が遅れ、当初計画と比較し費用は減少しました。上記により営業費用は前年比 88%と減少し、当初計画からも減少しましたが、営業収益の減少分を補うまでには至らず、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は前回発表予想を下回ることとなりました。

第3四半期、第4四半期会計期間については、求人関連情報は開催が延期となった、転職者向けイベント・就職セミナー等を実施し参加者を人材紹介・人材派遣サービスへ導くことにより、登録者数を増やしていきます。また、紹介のマッチング率の精度を向上させることにより営業収益の増加に繋げていきます。ライフ関連情報では、新店出店の準備を進め、また、既存店舗については、見学ツアーや家づくりセミナーを実施し更なる認知度の向上を図り、営業収益の拡大を進めてまいります。しかしながら、当初計画との差異を補てんすることは難しく、通期連結業績予想は営業収益、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回発表予想を下回る見込みであります。

なお、この度の第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に伴う配当予想の変更はありません。

(注) 本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき将来予測を判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上